

2012年3月期 第3四半期 IR説明用資料



株式会社 オートバックスセブン

2012年1月31日

注：当社は第3四半期において決算説明会を行っておりません。
この資料は、決算をよりご理解いただくために、参考までに作成している資料です。

第3四半期 業績について

2012年3月期Q3累計 連結損益計算書

国内既存店売上▲0.6%、全店0.0% 店舗の売上は計画を若干下回るが卸売の売上、粗利のプラスと販管費の削減が連結業績を押し上げる

(億円)

	2012年3月期 Q3累計			2011年3月期 Q3累計実績	
	実績	売上比	前年比	実績	売上比
連結売上高	1,877	100.0%	▲0.0%	1,877	100.0%
売上総利益	598	31.9%	+2.7%	582	31.0%
販管費	469	25.0%	▲1.4%	475	25.3%
営業利益	130	6.9%	+20.9%	107	5.7%
営業外収支	14	-	+178.7%	5	-
経常利益	144	7.7%	+28.1%	112	6.0%
特別損益	▲1	-	-	▲11	-
当期純利益	82	4.4%	+40.7%	59	3.1%

四捨五入表示
対売上比・前年比・計画比は百万円単位で計算

2012年3月期四半期ごとの連結損益計算書

(億円)

	Q1実績		Q2実績		Q3実績		Q4 (通期予想-Q3累計)		通期(予想)	
		YoY		YoY		YoY		YoY		YoY
売上高	593	+0.5%	554	▲1.1%	729	+0.4%	461	▲5.2%	2,338	▲1.1%
売上総利益	186	+3.2%	183	+3.1%	229	+2.1%	157	▲10.5%	755	▲0.3%
販管費	154	▲3.3%	154	▲2.4%	161	+1.6%	158	▲2.5%	627	▲1.6%
営業利益	32	+52.3%	30	+45.8%	68	+3.1%	※ ▲2	—	128	+6.8%
経常利益	39	+75.7%	34	+54.6%	72	+4.4%	3	▲84.0%	147	+12.6%
当期利益	22	+306.2%	20	+72.4%	40	▲3.1%	1	▲82.6%	83	+34.3%

四捨五入表示
対売上比・前年比・計画比は百万円単位で計算

※第4四半期の営業利益がマイナスとなっていますが、店舗在庫の状況、天候要因などにより赤字となる可能性もあるため、通期の業績予想を据え置いています。

・ 震災の影響

想定していたカーナビゲーションの品不足による売上減少は余り発生しなかったが、新車販売の減少がカー用品全体に与える影響は想定通り発生した。

・ 天候の影響

平年以上の降雪となりスタッドレスタイヤの売上は好調。非降雪地域への積雪は前年と比べると少ないため、タイヤチェーンの売上が減少

・ 地デジ移行の影響

地デジチューナーの売上は前年比約3倍(全店)、カーナビゲーションの買い替えも進んだが、売れ筋商品の変化(メモリーナビの増加)に伴う単価下落により、ナビゲーションの売上は減少

・ タイの洪水の影響

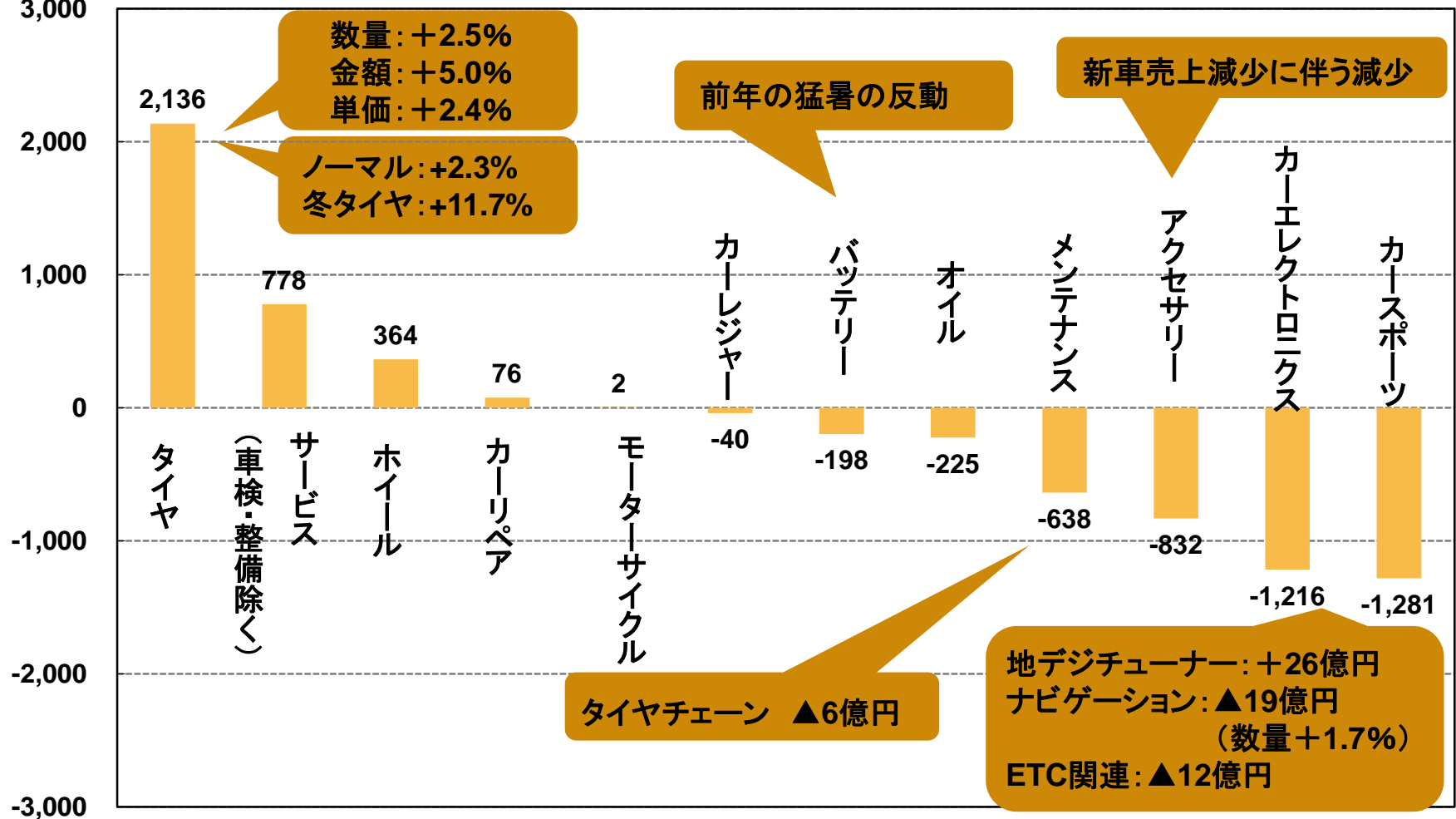
新製品のラインナップに不足が生じ、若干売上にマイナスの影響を及ぼした

2012年3月期Q3累計 商品別 カー用品売上増減額



既存店売上前年比 ▲0.6%、客数前年比 ▲1.9%

(百万円) 商品別 小売売上高*増減額 (前年比 全店ベース)

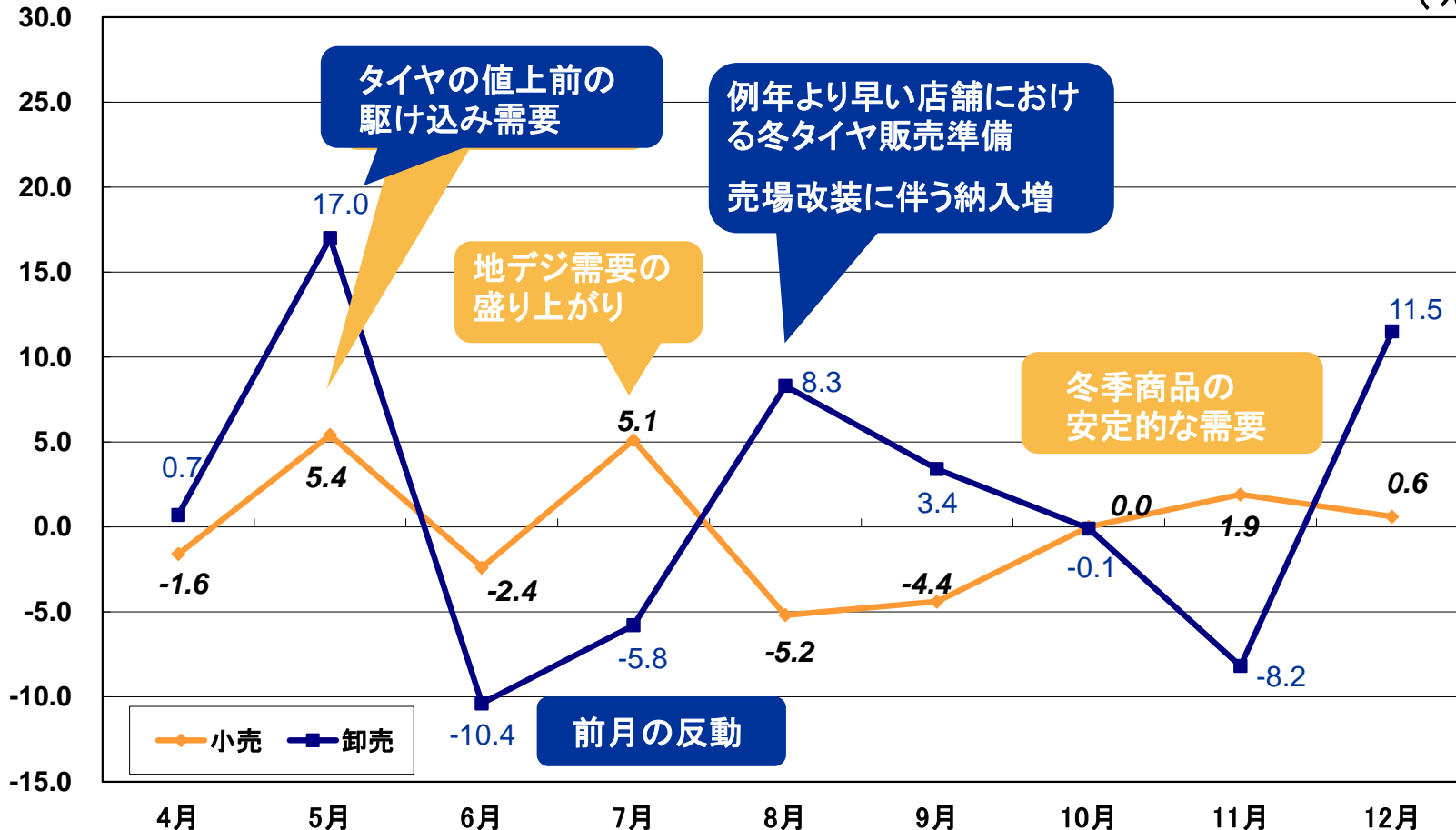


※対象: 国内全業態(オートバックス、スーパーオートバックス、オートハローズ、カーズ、セコハン市場、エクスプレス)の売上高

小売売上と卸売売上の月次トレンド

小売売上・卸売売上 前年比の推移

(%)



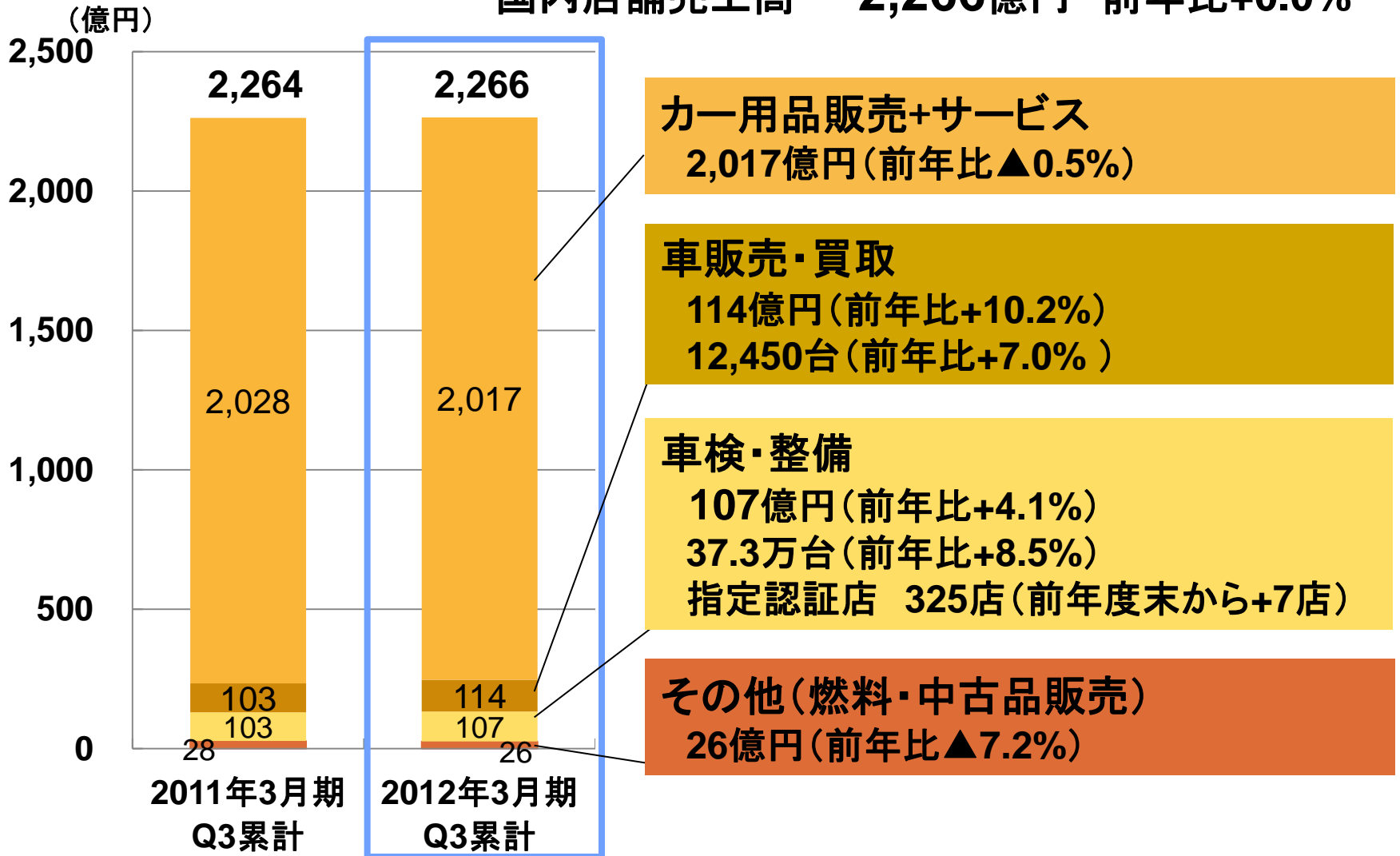
対象: ※FC店舗を含む 国内全業態

(オートバックス、スーパーオートバックス、オートハローズ、カーズ、セコハン市場、エクスプレス)

2012年3月期Q3累計 国内店舗売上高(全業態)



国内店舗売上高※ 2,266億円 前年比+0.0%



※対象:国内全業態の売上高

2012年3月期Q3累計 前年比増減要因

(億円)

	2012年3月期 Q3累計			前年度 Q3累計実績
	実績 (売上比)	前年比	主な要因 (特別損益以外は前年比較)	実績 (売上比)
連結売上高	1,877	▲0.0%	卸売 +5億円(タイヤ・ホイール+32億円、カーエレ▲25億円、 カーズホーツ▲5億円、車外用品+3億) 小売 ▲4億円(タイヤ・ホイール+9億円、 直営・セコハン市場閉店▲3億円、子会社・燃料▲3億)	1,877
売上総利益	598 (31.9%)	+2.7%	タイヤ・ホイール+11億円、保険手数料収入+2億円、 オイルバッテリー▲2億円	582 (31.0%)
販管費	469	▲1.4%	人件費: +5億円(業績連動報酬の会計上の増加など) 販売費: ▲5億円(販促の自粛と計画的削減など) 設備費: ▲0.3億円(節電の取り組みなど) その他: ▲6億円(弁護士・コンサルティング費用の減など)	475
営業外収支	14	[+9億円]	営業外収益 貸倒引当金戻入益+3億円(為替換算分) 営業外費用 為替差損 ▲2億円	5
特別損益	▲1	[+10億円]	特別損失: ▲21億円(事務所移転、店舗の減損、 退店に関わる整理損など)	▲11

(四捨五入表示)

セグメント情報



(億円)

		2012年3月期 Q3累計	2011年3月期 Q3累計	前年同期比
単体	売上高	1,587	1,578	+0.6%
	営業利益	129.5	102.4	+26.5%
国内店舗子会社	売上高	625	626	▲0.1%
	営業利益	6.7	7.2	▲6.1%
海外子会社	売上高	70	66	+5.3
	営業利益	0.7	▲0.2	—
機能子会社	売上高	25	54	▲52.6%
	営業利益	3.4	4.5	▲23.6%
事業子会社	売上高	100	104	▲4.3%
	営業利益	2.0	3.1	▲36.2%
単純合算	売上高	2,407	2,428	▲0.8%
	営業利益	142.4	117.0	+21.8%

※四捨五入、比率は百万円単位で計算

単体・国内店舗子会社 業績のポイント

単体

売上高 1,587億円 (対前年: +9.0億)	卸売部門 +12.7億円(+0.9%)	増: タイヤ・ホイール、什器備品、 減: カーエレクトロニクス、燃料、カー스포ーツ
	小売部門 ▲3.6億円(▲5.1%)	増: 燃料 減: 中古カー用品、カー스포ーツ、車内用品
売上総利益 335億円 (対前年: +17.3億)	卸売部門 +18.4億円 (+6.4%)	増: タイヤ・ホイール、什器備品、カーエレクトロニクス 減: オイル・バッテリー、車内用品
	小売部門 ▲1.3億円(▲5.6%)	減: 中古カー用品、サービス
販管費 206億円 (対前年: ▲9.8億)	人件費: 役員変動報酬計上、インセンティブ見積計上により増加、子会社(フレーニング)合併による増加	
	販売費: 震災後の広告宣伝自粛に伴う減少	
	設備費: 減価償却費(ソフトウェア)の減少	
	その他: 訴訟弁護士費用、コンサルタント料などの減少	

国内店舗子会社

(四捨五入表示)

売上高 625億円 (対前年: ▲0.4億)	売上高ほぼ横ばいも、タイヤ等の粗利率は向上。出店関連費用などの増加により営業利益は若干減少
営業利益 6.7億円 (対前年: ▲0.4億円)	

連結調整の減少について

連結調整の状況

(百万円)

	2012年3月期 Q3累計	2011年3月期 Q3 累計
セグメント単純合算 営業利益	14,242	11,695
棚卸資産の調整額 (子会社在庫の未実現利益など)	▲693	▲609
のれんの償却額	▲58	▲175
ポイント引当金洗替額	▲83	▲0
固定資産の調整額	▲37	34
セグメント間取引消去 (機能子会社の利益など)	▲343	▲225
その他	▲63	5
連結調整(消去)計	▲1,281	▲971
連結営業利益	12,961	10,724

海外子会社の状況

国別子会社の状況

	フランス		中国		シンガポール		タイ	
期末店舗数	11		4		3		4	
Q3累計 FC含む既存店 売上前年比 (現地通貨ベース)	+3.0%		+6.3%		+6.5%		+0.7%	
期間	12/3 Q3累	11/3Q3累	12/3 Q3累	11/3Q3累	12/3 Q3累	11/3 Q3累	12/3 Q3累	11/3 Q3累
Q3累計 売上高 (億円)	54.5	51.1	3.2	3.2	8.5	8.0	3.9	4.1
Q3累計 販管費 (億円)	25.3	25.1	2.1	1.7	2.6	2.4	1.0	1.2
Q3累計 営業利益 (億円)	0.1	▲1.2	▲0.4	▲0.4	1.0	0.9	0.0	0.0
Q3だけの状況	昨年と比べて暖冬のため、タイヤの売上は不調、クリスマス商戦のオーディオ類で挽回。経費のコントロールができており、黒字となる		現地FC法人向けの卸売や日本向けの輸出などの増加。上海直営店は、現地のドライバーの認知や店舗オペレーションなどの面において更なる取組みが必要		Q2までと比較すると景況感は減速するも、販促施策などにより売上は依然として好調。12月にロイヤン店がオープンし、好調なスタートを切る		洪水の影響により既存店の売上は約1割減少、粗利も減少したが、経費の減少もあり利益は前年並みに	

2012年3月期 対外発表数値

(億円)

	2011年 3月期実績 (売上比)	2012年3月期		
		上期 実績 (売上比)	下期 予想※ (売上比)	通期 予想 (売上比)
連結売上高	2,364	1,147	1,191	2,338
売上総利益	757 32.0%	369 32.2%	386 32.4%	755 32.3%
販管費	638 27.0%	307 26.8%	320 26.8%	627 26.8%
営業利益	120 5.1%	62 5.4%	66 5.6%	128 5.5%
経常利益	131 5.5%	73 6.3%	74 6.2%	147 6.3%
当期利益	62 2.6%	42 3.7%	41 3.4%	83 3.6%
全店売上の前年比 (国内全業態)	▲1.9%	▲0.5%	+1.8%	+0.7%

※下期予想は、通期の予想数値を端数調整した影響で
期初発表したものから若干変更されています。

億円未満は四捨五入
対売上比・前年比は百万円単位で計算

中期経営計画の施策 まとめ



項目	進捗状況
1. 店舗収益向上策	
①売場改革	今期目標224店舗に対し、計画通り147店舗実施 未実施店に比べて成果は出るも、店によるバラツキがある
②仕入改革	仕入先の集中・選定などにより粗利率が改善 より戦略的な取り組みには課題が残る
③人材とオペレーション改革	接客研修を総従業員の約70%が受講完了。外部調査では店舗 の接客評価は向上。評価が高い店は売上も良い傾向にある。
2. 市場シェア向上策	
①新規出店	第3四半期までで15店舗出店。合計23店舗出店予定
②サービス業態、 マルチチャネル開発	ハイブリッド研修400名実施、ハイブリッド認証店206店舗。 ネット販売におけるアイテム数を倍増、前年比約1.5倍の売上 に。サイトのリニューアルを実施、今後のCRM戦略の中で更に 取り組みを強化
3. 海外事業	シンガポール3号店を出店。中国・上海の2店舗における実験は 継続

改装済店舗と未改装店舗の業績比較

	未改装店舗 (118店舗) 前年比	改装済店舗 (265店舗) 前年比	差異
総売上高	98.4%	100.6%	+2.2pt
客数	97.0%	99.2%	+2.2pt
カー用品売上	98.0%	100.2%	+2.2pt
中央コントラ売上数量	96.2%	100.5%	+4.3pt
総合メンテナンス売上高(物販)	96.9%	98.6%	+1.7pt
総合メンテナンス売上高(ピット)	101.6%	105.5%	+3.9pt

出退店の実績と計画



国内出退店 実績と計画

	11/3 末	2012年3月期							12/3 末
		Q3累計(実績)			11/12 末	Q4(計画)			
		新店	S/B R/L	退店		新店	S/B R/L	退店	
オートボックス	404	+15	+7/▲3	▲1	422	+8	+1/▲1		430
スーパーオートボックス	76				76				76
オートハローズ	5		▲4		1				1
セコハン市場	21		+1/▲1	▲1	20		+1/▲1	▲2	18
オートボックス・エクスプレス	7			▲2	5				5
国内計	513	+15	+8/▲8	▲4	524	+8	+2/▲2	▲2	530

海外出退店計画

S/B=スクラップ°&ビルド、R/L=リロケーション

	2011/3	2012年3月期			2012/3末
		Q3累計	11/12末	Q4(計画)	
フランス	11		11		11
中国	4	+1/▲1	4		4
タイ	4		4		4
シンガポール	2	+1	3		3
台湾	4	+1	5		5
マレーシア	0		0	+1	1
海外計	25	+3/▲1	27	+1	28

2011年3月から11月までに新店



オートバックス・熊本植木店
(2011年11月17日)



オートバックス松山保免店
(2011年4月21日)



オートバックス小浜店
(2011年3月26日)



オートバックス川崎さいわい
(2011年11月23日)



オートバックス茨木西店
(2011年11月18日)



オートバックス千葉ニュータウン店
(2011年11月3日)



オートバックス函館広野店
(2011年3月31日)



オートバックス豊川店
(2011年11月3日)



オートバックス・千里丘店
(2011年10月28日)



オートバックス・鶴岡
(2011年8月11日)



オートバックス十日町店
(2011年4月22日)



オートバックス・日田店
(2011年10月21日)



オートバックス宮の森店
(2011年10月7日)



オートバックス・富谷店
(2011年10月6日)



オートバックス網走
(2011年9月30日)



オートバックス岩見沢店
(2011年9月23日)



オートバックス杭全店
(2011年8月12日)

連結貸借対照表 資産の部

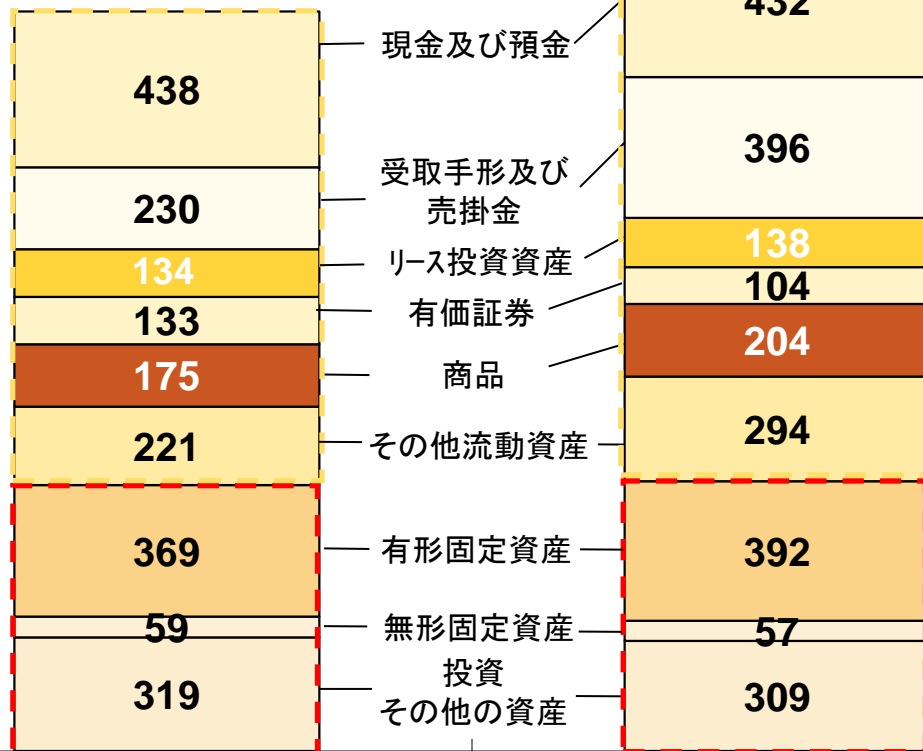


資産合計

2,078億円

資産合計

2,326億円



2011年3月末

2011年12月末

主な変動項目

受取手形及び売掛金: +166億円

商品: +29億円

未収入金: +72億円

土地: +11億円

土地の取得など

億円未満は四捨五入

連結貸借対照表 負債・純資産の部

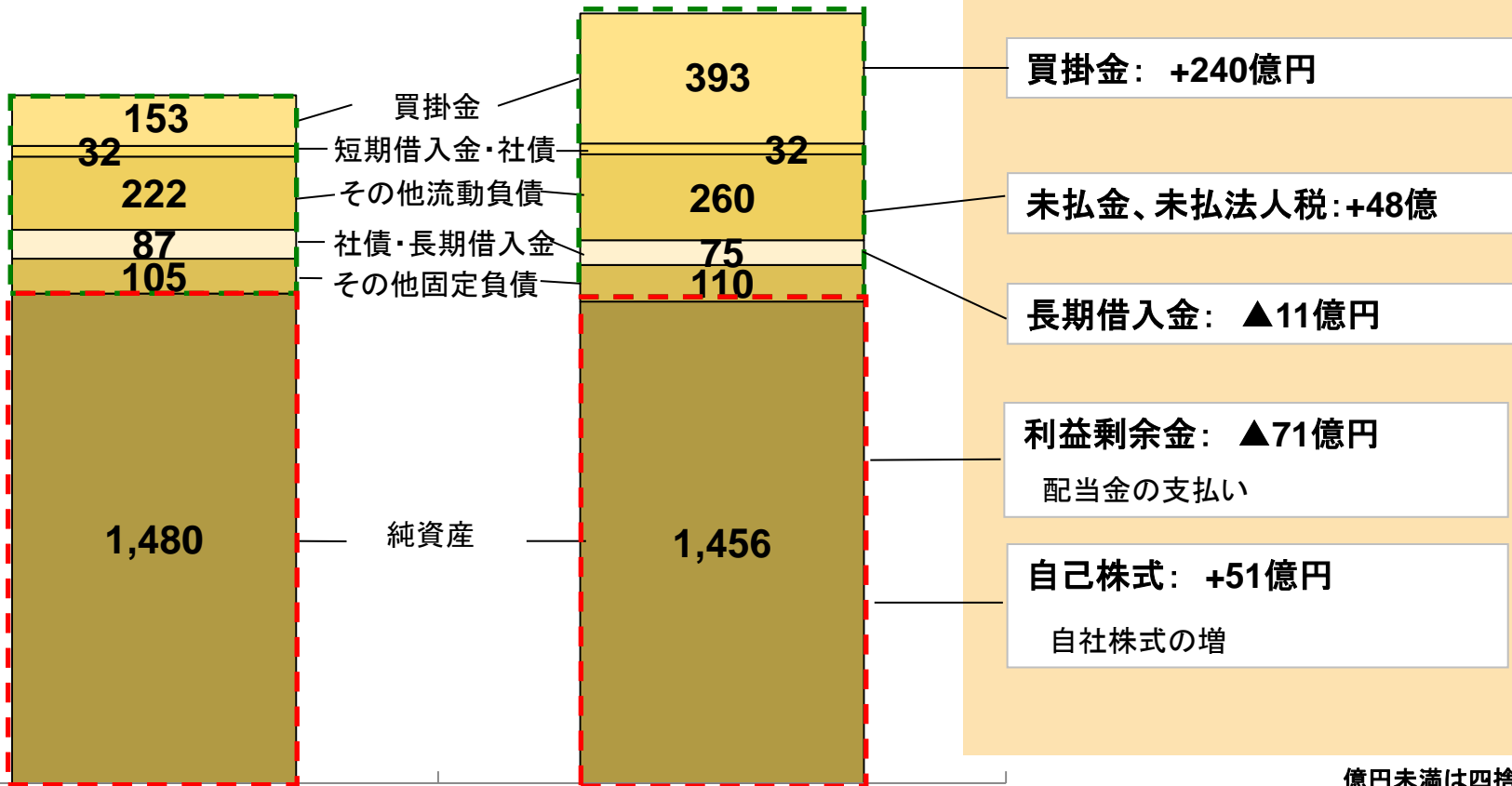
負債・純資産合計

2,078億円

負債・純資産合計

2,326億円

主な変動項目



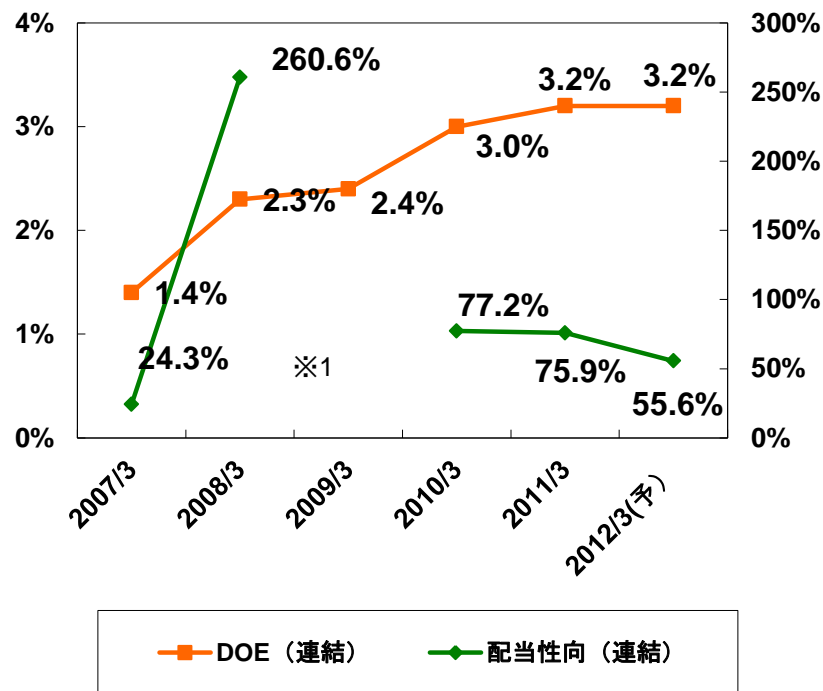
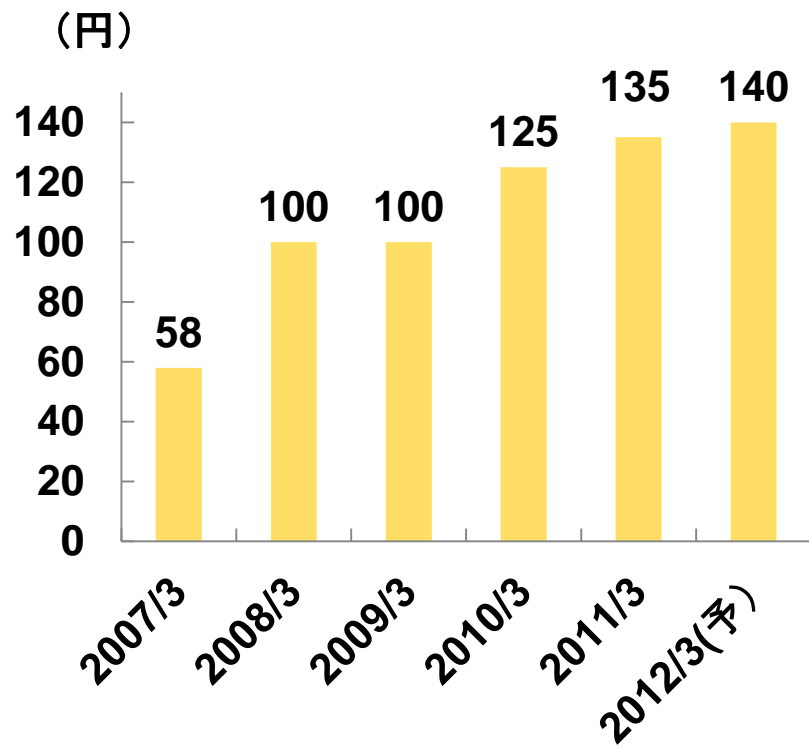
億円未満は四捨五入

2011年3月末

2011年12月末

配当計画

配当金の実績および計画



※1 2009年3月期は当期純利益が赤字のため、配当性向は表示していません。

自己株式の取得

取得期間: 2011年5月12日～2011年11月30日

取得株数: 160万株

取得金額: 5,458百万円



見通しに関する注意事項

当社の将来についての計画、戦略及び業績に関する予想と見通しの記述が含まれています。これらの情報は現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき算出しており、今後の事業内容等の変化により実際の業績等が予想と大きく異なる可能性がございます。